

市民の手で住みよいまちづくりを



委嘱状を伝達する渡辺市長

「富士市をきれいにする市民懇談会」がスタート

まず身近なまわりをきれいに

この懇談会は、市民一人一人が身近なまわりの環境をよくしてもらうのがその主なねらいで、将来は自然環境や都市環境などあらゆる面から環境の美化に取り組んでいきます。

この事業の推進は、あくまでも市民の意志による自発的な活動を目的としているため、懇談会のメンバーも市内各種団体と知識、経験者から選ばれた委員34名で構成され、この日、渡辺市長から各委員に委嘱状が伝達されました。

委員は次のとおり。(敬称略)
◎座長 石田潔 ○副座長 秋山登・井出安江 ○委員 浅井康宏・五十嵐政明・幾見康弘・石川軍治・磯野三男、市野茂穂・稲葉正子・遠藤重市・大村明・岡田一郎・梶本衛・後藤篤美・佐野道江・佐野保太郎・

市民の手で、富士山にマッチした住みよい美しい街をつくろうと、2月28日「富士市をきれいにする市民懇談会」が発足しました。

懇談会の目標

- ・環境美化運動の推進
- ・会を基盤にした住民活動の実践

末松博・鈴木成昌・関政雄・常盤鉄三・西尾衛・服部源一郎・保坂務・増山彦太郎・松野俊一・山田勇次郎・渡辺邦雄・渡辺仁・平柳利幸・百津孫一・山崎光子・若林淳之・渡辺茂男。



住みよい環境は身の回りから



路線バスの運行を改善

昨年、市長への手紙や直接来庁した市民の方から要望のありました、市内大型住宅団地(広見・富士見台)から、国鉄最寄駅(富士・吉原)へ

の直通バスの増発と、バスターミナルでの乗り継ぎ時間の改善について、関係私鉄バス会社に要請してきました。

その回答がありましたので次のとおり概要をお知らせします。

〈広見団地方面から〉

現在、吉原中央駅から茶の木平間は、1日52本運行されていますが、このうちの27本が路線延長されます。

吉原駅から吉原中央駅経由茶の木平間7本が20本に、富士駅から吉原

中央駅経由茶の木平間6本が、22本に増発されます。

〈富士見台団地方面から〉

現在、吉原中央駅から富士見台団地間は、1日60本が運行されています。このうちの33本が路線延長されます。

吉原駅から吉原中央駅経由富士見台団地間は、22本が新設運行され、富士駅から吉原中央駅経由富士見台団地間は、12本が23本に増発されます。(市総務課)